



昨日350g以上食べましたか？

健康のために、野菜を1日350g以上食べましょう。



「野菜を食べようプロジェクト」ポスターデザイン/農産局長賞 佐野 紅葉

「野菜を食べようプロジェクト」
農林水産省



「野菜を食べようプロジェクト」ロゴマーク
「野菜を食べようプロジェクト」Webページ

野菜サポーター募集中



このくらいです



農林水産省

令和8年度



「野菜の日」シンポジウム

～気軽に始める野菜のある暮らし～

参加
無料

8月31日は「野菜の日」です。農林水産省では「野菜の日」に合わせ、野菜の消費拡大を目的としたシンポジウムを開催しています。本年は、特に野菜の摂取量が少ない若者世代に向けて、気軽に野菜を暮らしに取り入れる簡単調理等について、トークイベントや事例発表を行うとともに、大学生を交えたパネルディスカッションを行います。

2026.

8.31月

14:00～16:00
(開場/受付13:30から)

開催場所：農林水産省7階講堂
(WEB配信あり)

下記URLまたは、
二次元コードよりお申込みください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/PjqFqKRz9Y>



トークイベント

野菜の攻略法

作家・料理家

樋口 直哉 氏

1981年生まれ。服部栄養専門学校卒業。2005年、「さよならアメリカ」(講談社)で第48回群像新人文学賞を受賞し、作家デビュー。同作は第133回芥川龍之介賞の候補にもなった。

料理家としての著書に「新しい料理の教科書」(マガジンハウス)、「料理1日目」(光文社)など多数。「きょうの料理」、「激突メシあがれ」(いずれもNHK)などのメディアにも出演し、調理科学に基づいたわかりやすい解説が人気を博す。



事例発表

オイスターソースで実現する野菜の「おいしい食べきり」

味の素株式会社 食品事業本部 コンシューマーフーズ事業部 ソースグループ

佐々木 絵梨 氏

2020年入社。ECモール領域の営業担当として、販売戦略立案やデータ解析業務を担当。その後、コンシューマーフーズ事業部ソースグループにてマヨネーズカテゴリーの開発業務を担当し、2025年7月より現職。現在は「Cook Do® オイスターソース」「炒ソース」の販売・開発に従事。



ホイル包みで旬をまるごと！「ベジたべるライフ」

東洋アルミエコープロダクツ株式会社 マーケティングユニットリーダー

徳永 大輔 氏

1998年入社。営業・商品企画などを担当し、2025年より現職。自社商品と社会課題の接続を模索する中で、農林水産省が展開する「野菜を食べようプロジェクト」に参画し、その後の活動を推進。野菜をもっと身近に・もっと手軽に楽しんでいただくため、手軽でおいしい「焼き野菜」の普及活動や野菜キャラクターを活用した商品を展開、カジュアルな「野菜好き」を増やす活動を行っている。



パネルディスカッション

「健康」だけでは響かない？若者が暮らしに野菜を取り入れるには

＜お問い合わせ＞

農林水産省 農産局 園芸作物課

MAFF
農林水産省

☎ 03-3501-4096

✉ yasaitabeyou@maff.go.jp